

～地域と一緒に～ 水郡線



水

郡線は水戸市から久慈川沿いに県央・県北地域を進み福島の中通りを結ぶ路線で沿線には日本三名瀑の「袋田の滝」があり紅葉シーズンには多くの観光客が訪れます。

水戸地本エルダー連絡会では矢祭町のNPO法人「まちひとみらい」の方と意見交換会を行ってきました。「まちひとみらい」は、少子高齢化を抱える中において矢祭町の資源を活用

した「田舎暮らし体験ツアー」「援農ツアー」などを企画しており、交流人口をつくり出しています。

矢祭町には「戸津辺の桜」という名所もありますが、観光資源を活かすま

TOPIC

水戸・東京・八王子地本レールクラブ合同団臨

「トキ鉄ワイド満喫号の旅」

を開催！



全 国の第三セクターの経営状況は厳しい状況が続いていますが、5月29日、6月27日「えちごトキめき鉄道株式会社」のご協力のもと、国鉄時代に走行していた「455系・415系」の車両を貸切り「トキ鉄ワイド満喫号の旅」を開催しました。北陸新幹線開業による並行在来線の第三セクター化により誕生した「えちごトキめき鉄道」は、鉄道を一つの魅力として地域の観光の活性化を行い、鉄道と地域のつながりを大切にしています。

編集後記 JR各社の繁忙期輸送はコロナ禍以前まで回復し、多くのお客さまに利用されております。「アフターコロナ」という言葉が消えつつある今、開催を我慢していた“地域のイベント”も再開し、地方が活気付いているのではないのでしょうか。数年前の「需要はコロナ前には回復しない」というJR東日本経営幹部の発言もありましたが、現実にはそのようなことはなく、今こそ地域とともに歩みを続けていく鉄道会社を労働組合からつくり上げていきます。